

平成29年5月11日

洞爺湖町議会平成29年5月会議
教 育 長 行 政 報 告

番 号 件 名

- 1 平成29年度全国学力・学習状況調査の中止について
- 2 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録を目指す総決起大会への参加について
- 3 各種事務事業の取組状況について

1 平成29年度全国学力・学習状況調査の中止について

去る4月18日、急速に発達した低気圧が道内を通過し、当町も激しい暴風雨に見舞われ、児童生徒の通学も危険な状況であることから、町内小中学校全5校を臨時休校としました。また、虻田高校も臨時休校となりました。当日は、小中学校において、平成29年度全国学力・学習状況調査の実施日となっていました。臨時休校に伴い中止としたところです。なお、後日、改めて調査を実施しましたが、その結果の取り扱い、全国及び北海道の平均正答率には含まれず、参考記録となる見込みです。

2 北海道・北東北の縄文遺跡群の世界遺産登録を目指す総決起大会への参加について

4月26日、衆議院第1議員会館で開催された「北海道・北東北の縄文遺跡群」の世界遺産登録推進総決起大会に参加してまいりました。

総決起大会には、衆議院議員・参議院議員35名で構成される縄文遺跡群世界遺産登録推進議員連盟（会長：鈴木俊一衆議院議員）、北海道・青森県・岩手県・秋田県の4道県、関係市町で構成する縄文遺跡群世界遺産登録推進本部（本部長：三村申吾青森県知事）及び縄文関係団体などから、総勢250名が出席しました。

4道県の各知事が世界遺産登録へ強い意気込みを表明した後、国への要望内容を全参加者で確認するなど、世界遺産登録の前提となる国内推薦の平成29年度決定獲得に向け、気運を大いに高める大会となりました。また、大会後には、代表者による内閣官房長官、文部科学大臣、文化庁長官への要望活動も実施されました。

3 各種事務事業の取組状況について

前会議から本会議までの各種事務事業の取組状況について、次のとおり報告します。

(1) 保育所入所状況について

平成29年4月末日現在の保育所入所児童数は、次のとおりであります。

なお、他市町村からの広域入所児童は0名（他市町村への広域入所1名）となっております。

(単位：人)

保育所名		定員	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	障がい児	計
常設	本町保育所	60	—	4	5	9	7	5	1	31
	入江保育所	90	—	4	3	6	13	9	—	35
	桜ヶ丘保育所	60	6	3	9	4	4	2	—	28
	洞爺保育所	45	—	1	4	6	3	4	—	18
合計		255	6	12	21	25	27	20	1	112

※広域入所者は含まない。

※へき地保育所のさくら保育所は、平成29年度休止。

(2) 放課後児童クラブ〈児童会〉の平成29年度入会状況について

平成29年度放課後児童クラブの入会状況については次のとおりです。(児童数は平成29年4月末日現在)

(単位：人)

学年別	風っ子	洞爺湖クラブ	とうや児童クラブ	合計
1学年	15	2	4	21
2学年	13	4	2	19
3学年	1	4	5	10
4学年	0	5	2	7
5学年	3	2	1	6
6学年	0	0	1	1
合計	32	17	15	64